

蚊の発生を防いで 快適な夏を過ごそう！

キーワードは「水たまりをなくす！」

蚊が媒介する感染症を予防しましょう！



ヒトスジシマカの吸血

デング熱やジカ熱とは？

ウイルスを持った蚊(日本ではヒトスジシマカ)に刺されることで感染し、発熱や関節痛、発疹等の症状が出ることがあります。デング熱では出血熱となり重症化する可能性があり、ジカ熱は妊婦の感染で胎児に先天性障害を起こすことがあります。

症状がある場合は早めに医療機関を受診してください。

いずれも海外で流行している感染症ですが、日本にも感染症を媒介するヒトスジシマカは生息しており、ウイルスが持ち込まれる可能性があります。
日頃から家の周りでの防蚊対策に取り組みましょう！

発生源対策（幼虫対策）

蚊を発生させない！！

蚊は、下の写真のような放置された空き缶、水の溜まった鉢、古タイヤ等の小さな溜まり水に卵を産み、それがふ化してボウフラ（幼虫）が発生します。不要なものは“廃棄”し、溜まった水は『週に1度※』は“ひっくり返して捨て”、日頃から水が溜まる場所を作らないようにしましょう。

※水たまりに産卵された蚊の卵が成虫になるまでに、約2週間かかります。



放置された空き缶



水の溜まった鉢



古タイヤ



雨ざらしの用具

成虫対策

蚊にさされない！！

殺虫剤を使った成虫の駆除は、一時的には効果がありますが、長続きしません。
殺虫剤は補助的に使用し、蚊に刺されないための環境を整えましょう！

☑蚊の侵入を防ぐ

- ・窓に網戸を設置する
- ・扉を開けっ放しにしない

☑蚊の隠れる場所をなくす

- ・やぶや草むらを刈り取り、蚊の隠れる場所を作らない

☑蚊の吸血を防ぐ

- ・外での作業時は、明るい色の長袖・長ズボンを着用する
- ・皮膚が露出する部分には、虫よけ剤（ディートやイカリシンを含むもの）を使用する
- ・蚊取り線香を使用する



窓の開口部には網戸を！



やぶは刈り取りましょう

身近にいる蚊の種類

日本で身近に見られる2種類の蚊について御紹介します。

種 類	見 た 目	吸血時間・場所	幼虫発生場所	媒介する感染症
ヒトスジシマカ	 体色：黒色 背中に1本の白縦筋と、足の関節に白斑がある。	主に日中、屋外で吸血。屋内に侵入することもある。	古タイヤ、バケツ、雨水マス、空き缶などの水溜まり等	デング熱 チクングニア熱 シカウイルス感染症 ウエストナイル熱 等
アカイエカ	 体色：淡赤褐色	主に夜間、屋内で吸血。	雨水マス、側溝、下水溝 等	日本脳炎 ウエストナイル熱 等

川崎市の取り組み（成虫調査）



川崎市では、2002年から、蚊の発生時期に合わせ、市内公園等において蚊(成虫)を捕集し、それらのウイルス保有状況を確認しています。

調査結果等は市ホームページで公開しています。

<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000060863.html>



海外でデング熱の流行が！

海外でデング熱の報告が増加しています。デング熱の発生地域へ渡航する場合は、長袖・長ズボンを着用したり、虫よけスプレーなどを使用したりして、蚊に刺されないよう注意してください。

海外旅行に行く際は、渡航先の感染症をチェックしましょう。

FORTH（厚生労働省検疫所）Webサイト <https://www.forth.go.jp/>



相談窓口（平日：月～金 8:30～12:00 13:00～17:00）

蚊についての御相談・お問い合わせは、お住まいの区の衛生課まで
（※薬剤配布や清掃等は実施していません）

川崎区役所 衛生課	044-201-3223	宮前区役所 衛生課	044-856-3265
幸区役所 衛生課	044-556-6682	多摩区役所 衛生課	044-935-3310
中原区役所 衛生課	044-744-3280	麻生区役所 衛生課	044-965-5163
高津区役所 衛生課	044-861-3321	健康福祉局 生活衛生課	044-200-2448